



伊場 哲也 議員

まちづくり出前講座について

問 出前講座は非常に優れた制度である。令和6年度の実施状況や課題を踏まえ、PR強化やアンケートの充実、オンライン化などの改善策について伺う。

答 令和6年度は開催回数42回、参加者880人。実施率は62講座中21講座で約34%。開催回数上位の講座は介護予防や健康づくりなどで、直近3年間で未実施の講座は24講座。講座の周知は広報で行っており、全庁的な反省は実施していない。実施報告書により各課で改善を図っているが、アンケート機能の充実や、内容に応じたオンライン化・動画化についても今後検討し改良に努める。

後期高齢者医療保険料の改定について

問 後期高齢者医療制度の制度内容、令和8年度・9年度の保険料の改定内容について伺う。

答

75歳以上の全ての方と、一定の障がいがあり65歳以上で希望する方を対象にした医療制度。千葉県後期高齢者医療広域連合が運営主体となり、市では申請の受付や保険料の徴収などを行っている。保険料率は原則2年ごとに改定が図られ、令和8年度は改定の年となる。保険料は均等割額と所得割率で決定され、今回の保険料率の改定内容は、医療分均等割額が5万1000円、所得割率が9・40%、賦課限度額が85万円となり、均等割が7200円の増、所得割率が0・29ポイントの増、賦課限度額が5万円の引き上げ。8年度から新たに保険料とあわせて徴収される子ども・子育て支援金分は均等割額が1310円、所得割率が0・25%、賦課限度額が2万1000円と決定された。

後期高齢者医療保険料

	令和8年度	令和7年度
均等割額	5万1000円	4万3800円
所得割率	9.40%	9.11%
賦課限度額	85万円	80万円

子ども・子育て支援金分

	令和8年度	令和7年度
均等割額	1310円	—
所得割率	0.25%	—
賦課限度額	2万1000円	—

市議会から国へ意見書を提出

保育士配置基準の引上げと改善を求める！

陳情第1号が採択されたことに伴う、発議第1号の可決により、内閣総理大臣や子ども家庭庁長官、衆・参議院議長などに意見書を提出しました。

意見書の全文は右のQRコードでご覧いただけます。



意見書

〈意見書抜粋〉

全ての施設において、基準以上の条件での保育を実現するために、1歳児の加算要件をなくした上で、法令改定により基準を引上げること、3歳児、4・5歳児は経過措置を撤廃することで、保育士等職員の負担を軽減し、子ども一人一人に対して丁寧な関わりを保障するとともに、全ての年齢で基準をさらに改善することが、保育現場と保護者の切なる願いである。

議会をもっと近くに

会議資料を公開しています

会議資料をホームページで公開しています。資料は順次掲載されますので、ぜひご覧ください。

これまでは議事日程や審議案件等のほか、一般質問表を掲載していましたが、今定例会から議長報告一覧や議案質疑通告一覧などの資料もホームページで公開しています。

掲載している資料

- ・ 議事日程
- ・ 議長報告一覧
- ・ 議案一覧
- ・ 一般質問表
- ・ 議案質疑通告一覧

などの資料を公開しています。



議事日程と会議資料



審議案件一覧